

柴田 逆転で初戦突破 男子・光星は競り負け

全国高校バスケット開幕

バスケットボールの全国高校選手権（ウインタースタ）は23日、東京体育館などで開幕し男女の1回戦が行われた。本県代表の柴田学園（女子）は2回戦進出を決め、八戸学院光星（男子）は初戦突破はならなかった。

柴田学園は熊本商相手に、試合時間残り22秒で佐々木のシュートで逆転し、59―58で手に汗握る接戦を制した。八学光星は白樺学園（北海道）に終盤逆転され、63―68で競り負けた。

（千葉康之）



最後まで戦う姿勢

○…八学光星は前半を終わって35―24とリード。

流れをつかんだかに見えたが第3、4クォーターでそれぞれ20点以上失点し、逆転を許して涙をのんだ。

佐々木コーチは「後半に対応が鈍って、攻撃が重たくなってしまった。残念な結果に終わったけれど、最後まで戦う姿勢をみせてくれた」と、20得点した今らの奮闘ぶりをたたえた。

念願の全国初勝利は持ち越し。「見ている人にもみんな頑張っているな」と応援されるようなチームにしたい」と前を向いた。

【八学光星―白樺学園】シュートを放つ八学光星の今姿（JBA提供）